

平成29年度 学内研究助成金 研究報告書

研究種目	<input type="checkbox"/> 奨励研究助成金	<input type="checkbox"/> 研究成果刊行助成金
	<input checked="" type="checkbox"/> 21世紀研究開発奨励金 (共同研究助成金)	<input type="checkbox"/> 21世紀教育開発奨励金 (教育推進研究助成金)
研究課題名	東大阪の都市ブランド形成—デザインのアプローチによる	
研究者所属・氏名	研究代表者：文芸学部:岡本清文 共同研究者：文芸学部:西野昌克、柳橋 肇、梅原宏司、後藤哲也、岩城覚久 理工学部:西籾和明 経営学部:芦塚 格	

1. 研究目的・内容

創造的なアプローチで都市ブランディングに取り組んだ事例は数多くあるが、その多くは観光を目的としたものである。産業のための都市ブランディングの事例はまだ研究の余地を残している。大学や学生が本研究に関わることにより、「町工場」のイメージを「クリエイティブなものづくり集団」に転換できれば、若い世代の働き方にも変化を与える。

東大阪市は、2019年のラグビーW杯地元開催に際し、観戦を中心とした国内外からの集客効果を、経済面と共に広報面として、「モノづくりのまち」の魅力を世界に発信する絶好の機会と捉えている。この機を生かして、**小型製造業の技術とその持続可能性を軸にした都市ブランディング形成**の研究開発を行う。

2. 研究経過及び成果

(1) 調査票の設計

従来の高度成長型受注は時代変化と伴に激変している。加えてAIやロボット技術の急速な発展により、中小企業は受け身型ビジネススタイルを脱し、発信型ビジネスモデルへ移行する必要がある。そのような将来展望を踏まえた上で、企業経営者の意識に重点を置き、企画、デザイン、異業種連携、国際化等のキーワードを潜在させた項目設計を行った。

(2) 市内モノづくり企業の意識調査として6,321社にアンケート調査を行った。(実施・集計は東大阪市から東大阪商工会議所への委託業務)

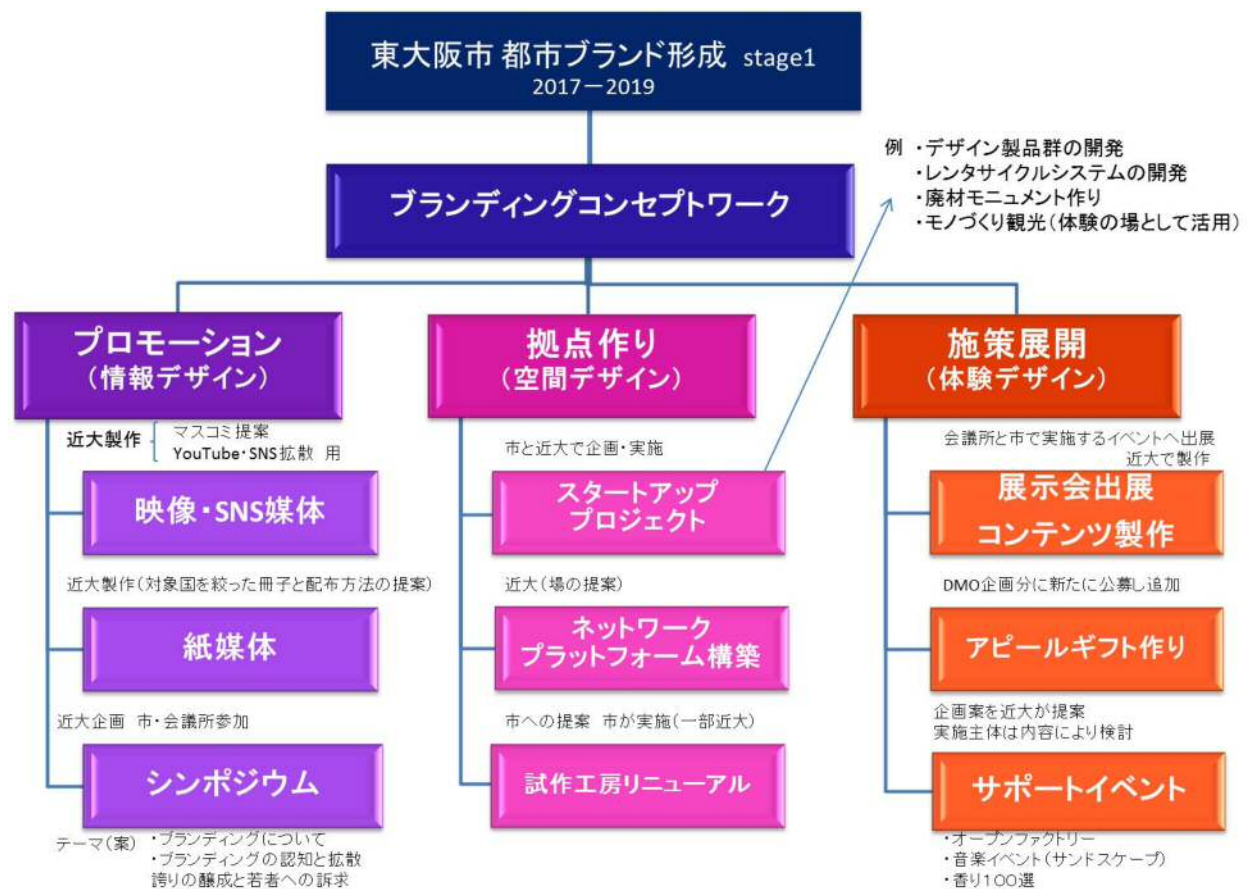
経営学部芦塚研究室を中心として、データのクロス集計や条件ピックアップによる分析を行った。

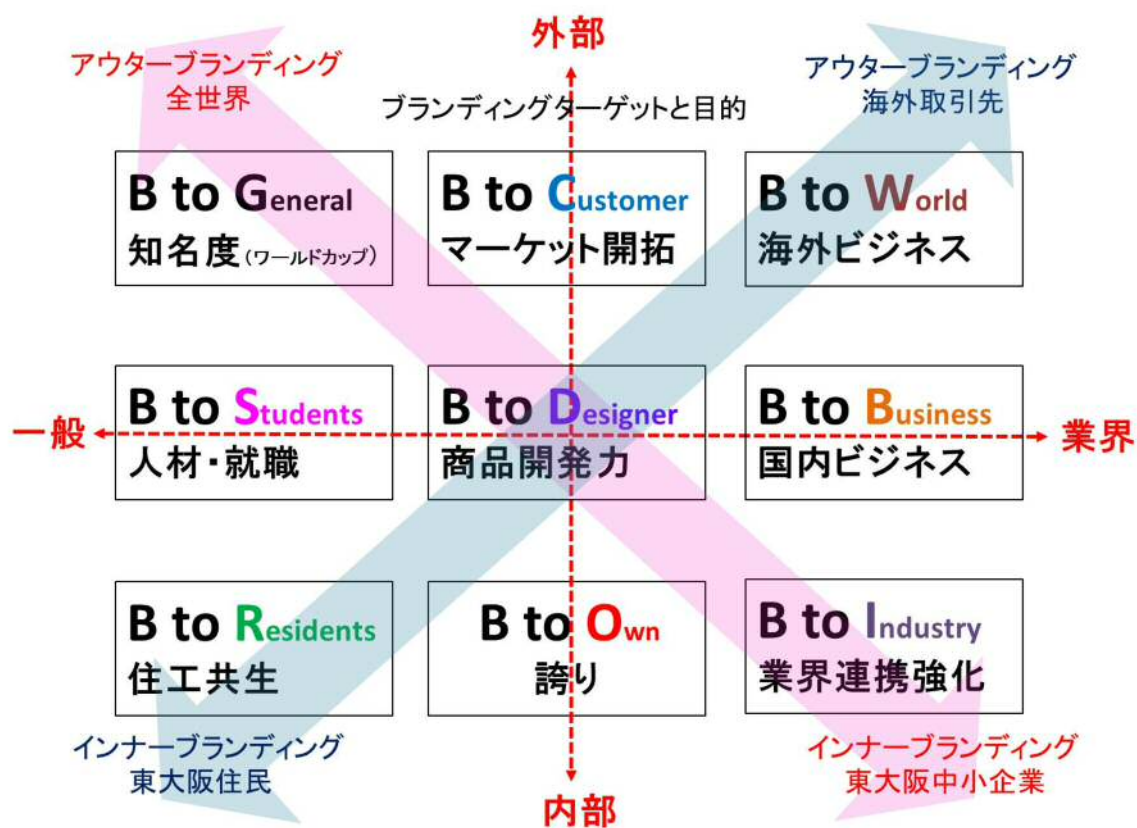
(3) 上記全データの中から、特に自由記述欄の記述内容等を精査して、創造的思考や新しい業務への改善傾向が観察できる企業をピックアップし、インタビュー形式で現状の問題点や将来展望を更に掘り下げた。第一弾として10社に実施。

(4) ヒアリング結果をまとめ、全資料に共通する現状問題点や課題抽出を行った。

(5) 以上調査分析結果を踏まえ、都市ブランド構築への施策提案(フェーズ1)を以下の内容でまとめた。

初年度の主たる目的はブランディングコンセプトを明確化させることである。そのために都市ブランド形成のためのタスクを、プロモーション(情報デザイン)、拠点作り(空間デザイン)、展開(体感デザイン)という3領域に分け、それぞれの領域内にいくつかの具現化の方策を設定し、タスク毎のターゲットと目的をマッピングした。





展開手法に関して下記施策提案を行った。

- スタートアッププロジェクト（試作工房を使ったプロダクトデザイン—自転車や土産物等）
- 工場写真展（工場を題材に市民の視点で写真に撮って展覧会を開催）
- テクノロジー×アート展（産業技術をアート作品の形で展示する）
- 能公演（ラグビーワールドカップでモノづくりの街を海外発信する為、伝統と技術を融合した文化イベント）
- 看板プロジェクト（各企業が保有する技術を外部に顕在化する為、製造加工技術を駆使した看板を掲げ、それらを周る産業観光コンテンツとして拡散する）
- オープンファクトリー（空き工場などを使った音楽やマルシェイベント）

（6）拠点作りの中核となる試作工房のリニューアル施策の一環として、プロトタイプ・ワークショップ構築のために3Dプリンター他、機器ネットワークを構築した実験的オフィスを提案した。また、試作工房のリニューアルについて、野田義和東大阪市長に対して学生の調査研究も交えた設計提案を行った。 実施日 2018年2月7日



3. 本研究と関連した今後の研究計画

次年度は、活動拠点として産業技術支援センター試作工房をリニューアル計画し、改修実施を行う。その施設を市のブランド発信拠点とすべく、いくつかの運営企画を行う。
ワールドカップのプレイベントという位置づけも兼ね、オープンファクトリー企画を実施する。
住工共生の課題解決方法として、工場を開放し、近隣住民との関係を構築する試み。
そのプロトタイププロジェクトの実施に向けた研究を行う。

4. 成果の発表等

発表機関名	種類 (著書・雑誌・口頭)	発表年月日(予定を含む)